

# ルータ機能の詳細設定

光BBユニットのルータ機能は初期状態のままでもお使いいただけますが、ご自分ですらに詳細な設定を行いたい方は、次の手順で行ってください。

**!** ここまでの操作で、インターネット接続に必要な設定はすべて完了しています。以降の作業は、光BBユニットのルータ機能をご自身で詳細に設定したいという方のみで参照ください。

ルータの各種機能は、光BBユニットにLANケーブルで接続したパソコンから、ブラウザを利用して設定します。ここでは、Internet Explorerで設定する手順を紹介します。

### ヒント 説明文の表示

設定手順の途中で、わからないことや用語の意味を確認したいときなどは、画面中の「？」をクリックすると、別画面で説明文が表示されます。



## 「セットアップメニュー」画面を表示する

① Internet Explorerで、次のアドレスにアクセスします。

<http://172.16.255.254/>

※ブラウザでホームページにアクセスする(表示させる)方法は、「ブラウザでホームページを見る」(P37)をご確認ください。

ログイン画面が表示されます。



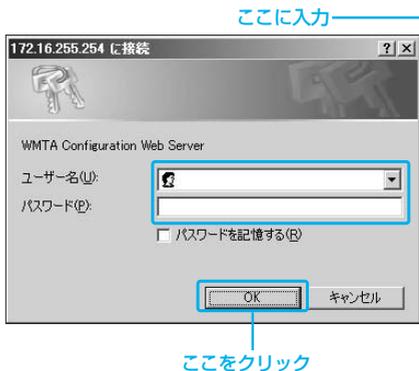
② [ユーザー名] と [パスワード] を入力します。

[ユーザー名] : user  
[パスワード] : user (初期値)

※「user」はすべて半角小文字で入力してください。

パスワードは、任意のものに変更可能です(「パスワードの変更」P63)。

[OK] をクリックします。



③ 「セットアップメニュー」画面が表示されます。

**!** お使いの環境によっては、表示が異なる場合もあります。



ルータ機能の各種設定は、この「セットアップメニュー」画面から行います。

## 各種ルータ機能を設定する

ここでは次の3つの機能の設定方法を紹介し、必要に応じて設定を行ってください。

### ■IPアドレス/DHCPサーバの設定 (P56)

特定のソフトウェアの仕様などによって、パソコンやネットワーク機器のIPアドレスを固定する必要がある場合に設定します。初期設定されているIPアドレスを変更したい場合は、次の手順で設定をしてください。

### ■ポート転送(静的IPマスカレード)の設定 (P58)

インターネットを利用したアプリケーション(特定のオンラインゲームやメッセージャーなど)を利用する場合のみ、必要となる設定です。設定するポート番号については、利用するアプリケーションの取扱説明書などをご確認ください。なお、ポート転送設定を行う際は、IPアドレスの固定設定(「IPアドレス/DHCPサーバの設定」P56)もあわせて行う必要があります。

### ■UPnP機能の設定 (P60) ※Windows Vista/XP/Meで利用可能

UPnP(Universal Plug and Play:パソコンや周辺機器をネットワークへ簡単に接続するための規格)を設定します。UPnPを利用することで、ルータに接続したパソコンからでも、特別な設定なしにUPnP機能対応インスタントメッセージャーやネットワーク対応ゲームを利用することができます。

(注)UPnP対応ソフトウェアであっても、仕様によっては一部機能が利用できない場合があります。詳しくは、メーカーにお問い合わせください。

IPアドレス/DHCPサーバの設定

① 「セットアップメニュー」画面を表示します。

! 「セットアップメニュー」画面の表示方法は、「セットアップメニュー画面を表示する」(P54)をご覧ください。

② 「詳細設定モード」をクリックします。

ここをクリック



③ 左側に表示されたメニューから「IPアドレス/DHCPサーバ」をクリックします。

ここをクリック



④ 「IPアドレス/DHCPサーバ」欄が、次のように表示されているのを確認します。

[IPアドレス] : 192.168.3.1  
[サブネットマスク] : 255.255.255.0  
通常は、初期値のままで利用できます。

ここを確認



⑤ 「固定割当」欄に、各パソコン（LANアダプタ）に割り当てるIPアドレスとLANアダプタのMACアドレスを設定します。

[割当IP] :  
パソコン（LANアダプタ）に割り当てたいIPアドレス  
[MACアドレス] :  
LANアダプタのMACアドレス

! 設定したIPアドレスは、忘れないようメモに残すなどの方法で保管してください。

入力が終わったら [OK] をクリックします。

ここに入力



ここをクリック

⑥ 左側に表示されたメニューから [再起動] をクリックします。

ここをクリック



⑦ 光BBユニットの再起動状態を確認する画面が表示されます。 [OK] をクリックします。

ここをクリック



⑧ 設定した内容を保存するために、光BBユニットが再起動されます。しばらくそのままお待ちください。



⑨ 「セットアップメニュー」画面に戻ります。



IPアドレス/DHCPサーバの設定は以上で完了です。

ポート転送（静的IPマスカレード）の設定

① 「セットアップメニュー」画面を表示します。

！ 「セットアップメニュー」画面の表示方法は、「セットアップメニュー画面を表示する」（P54）をご覧ください。

② 「詳細設定モード」をクリックします。

ここをクリック



③ 左側に表示されたメニューから「ポート転送」をクリックします。

ここをクリック



④ ご利用のアプリケーションに必要な設定内容を入力します。

【有効／無効】：  
「有効」を選択します。

【プロトコル】：  
ご利用のアプリケーションが指定するプロトコルを選択します。

※特に記載がない場合は「TCP/UDP」を選択します。

【WAN側ポート番号】：  
ご利用のアプリケーションが指定するポート番号を入力します。

※連続した複数のポート番号を設定する場合は範囲指定が可能です（1-100など）。

※連続していない複数のポート番号を指定する場合は下の行（No.2以降）を使用して設定します。

【LAN側ポート番号】：  
特に指定がない場合は任意の番号を入力します。

【転送先IPアドレス】：  
ポート転送を行いたいパソコンやネットワーク機器が取得しているIPアドレスを入力します。

ここに入力



！ ここで設定するポート番号は、アプリケーションによって異なります。アプリケーションの製造元のメーカーにお問い合わせください。

⑤ 入力が終わったら、[OK] をクリックします。

ここをクリック



⑥ 左側に表示されたメニューから「再起動」をクリックします。

ここをクリック



⑦ 光BBユニットの再起動状態を確認する画面が表示されます。  
[OK] をクリックします。

ここをクリック



⑧ 設定した内容を保存するために、光BBユニットが再起動されます。しばらくそのままお待ちください。



⑨ 「セットアップメニュー」画面に戻ります。



ポート転送（静的IPマスカレード）の設定は以上で完了です。

UPnP 機能の設定

① 「セットアップメニュー」画面を表示します。

! 「セットアップメニュー」画面の表示方法は、「セットアップメニュー画面を表示する」(P54)をご覧ください。

② [詳細設定モード] をクリックします。



③ 左側に表示されたメニューから「UPnP」をクリックします。



④ [有効] を選択します。



⑤ [OK] をクリックします。



⑥ 左側に表示されたメニューから [再起動] をクリックします。

ここをクリック



⑦ 光BBユニットの再起動状態を確認する画面が表示されます。[OK] をクリックします。



⑧ 設定した内容を保存するために、光BBユニットが再起動されます。しばらくそのままお待ちください。



⑨ 「セットアップメニュー」画面に戻ります。



UPnP機能の設定は以上で完了です。